

鬼志別森林事務所管内概要

(知来別・鬼志別担当区)

事務所所在地 〒098-6232
宗谷郡猿払村字鬼志別西町183

電話番号(FAX共通) 01635-2-3639



鬼志別森林事務所

1 森林事務所管内の国有林

(1) 管轄区域位置

鬼志別森林事務所の管轄区域は日本最北端に位置する稚内市と日本最北の村である猿払村に跨がり、知来別担当区は稚内市の宗谷岬の一部と猿払村の内陸部北部を、鬼志別担当区は猿払村の内陸部中部をそれぞれ管轄しています。

(2) 管轄面積

総面積 14,979ha

鬼志別 8,039ha

知来別 6,940ha



管内遠望

2 主な作業の紹介

- (1) 地況林況調査 森林の土地の状況や、蓄積量等の林分内容の把握、間伐や植え付け等の作業実施に向けた森林計画を立てるための調査を実施しています。
- (2) 境界の管理 国有林の敷地と、国有林以外の敷地との境界にある標識等の保全管理を実施しています。
- (3) 森林整備 植え付け・下刈・つる切り・除間伐等の作業を実施しています。
- (4) その他 林内の巡視、林業専用道等の維持管理を行っています。



治山保安林整備 下刈箇所遠望



夏場の山林を彩る花（エゾアジサイ）



植栽木の生育状況

3 分収造林

現在、鬼志別管内で104箇所・約378ha、知来別管内で20箇所・約40haの分収造林が行われています。

分収造林箇所



4 特徴的な取組

管内には「猿払村の魚」や「絶滅危惧種 I B 類」に指定されている「イトウ」の生息・産卵場所があります。

このため、特に産卵・孵化期（4月～7月）においては、伐採等の作業を実施しないなどイトウの生息環境に配慮した施業を行っています。

また、昨年度から設置された市町村との林政連絡会議により、民有林と共通する森林・林業の課題について双方向の情報共有により、民・国間の連携を図ってきています。



産卵期のイトウ



イトウシンポジウムの様子

5 猿払村の紹介

猿払村は北は稚内市、南は浜頓別町、西に豊富町・幌延町に接しているオホーツク海に面した「日本最北・北海道で一番広い村」であり、国内でも2番目に広い村です。

村の南部の浅茅野地区には「北オホーツク道立自然公園」に指定されている「瓢箪沼^{ひょうたんぬま}」や「モケウニ沼」等があり自然豊かな村です。

人口は約2,800人、面積は約59,000ha、酪農業・水産業が基幹産業の村です。

酪農業では約7,600頭の乳牛が飼育され、内陸部には広大な牧場・牧草畑が広がっています。

水産業では「天然ホタテ水揚げ量日本一」として有名で、水産加工業が盛んな村です。